

熊野は^{ゼロ}0だあー！

何事を我に語るや

第7回熊野学フォーラム

2014年1月18日(土) 13:00~17:00

明治大学駿河台キャンパス アカデミーホール

耳鳴り

ものありてわが耳に

絶えずささやく

夜すがら日ねもす

何事をわれに語るや

峯の嵐か溪のせせらぎか。

天籟か地籟かはた鬼語か

生の秘密をか死の眞實をか

むかしの夏の蟬しぐれか

この秋の蝉(いとど)の歌か

ふるさとの遠き海鳴りか

みどり兒の日の母の心の音か

若き日の戀人のささやきか

はたわが命のひき潮の潮騒か

知らず 何者の長き夜に

何事をわれに語れるかを。

佐藤春夫『蠟人形』昭和23年3月

※佐藤春夫:新宮市出身の詩人・作家

御手洗海岸(新宮市)

主催 新宮市・明治大学

後援 文化庁・和歌山県・朝日新聞社・日本経済新聞社・NHK和歌山放送局

国際熊野学会・熊野学研究委員会

◆開演 (13:00) あいさつ

◆講演 (13:10~15:30)

●13:10~13:30

「熊野ぜろ一零からの出発」

●13:30~14:10

「熊野をめぐる芸能」

●14:20~14:50

「大峯奥駈道おおみね おくがけみちを守る~修験の心とともに~」

●14:50~15:30

「女優・秋吉久美子が語る熊野」

◆熊野円座くまのわろうだ (15:40~16:55)

「野生と文明の対話」

山折哲雄さん 林 雅彦さん
五鬼助義之さん 秋吉久美子さん

◆閉演 (17:00)

交流の夕べ (17:30~19:00)



新宮市ツイッターキャラクター
めはりさん

やまおりてつお
山折哲雄さん

はやし まさひこ
林 雅彦さん

ごきじょよしゆき
五鬼助義之さん

あきよしくみこ
秋吉久美子さん



わろう だ い し
円座石
世界遺産「熊野古道」の路傍にある。
熊野の神々がここに集い、茶を飲み談笑したという。
(新宮市熊野川町)



山折 哲雄
(宗教学者)

1931年生まれ。国立歴史民俗博物館教授、国際日本文化研究センター所長などを歴任。現在、同センター名誉教授。著書に『道元』『こころの作法』『近代日本人の宗教意識』など多数。



林 雅彦
(明治大学教授)

1944年生まれ。明治大学文学部教授、国際熊野学会代表委員。専攻は日本・東アジアの説話と説話画、仏教民俗学、熊野の自然と文化。著書に『日本の絵解き』『熊野：その信仰と文学・美術・自然』など多数。



五鬼助 義之
(宿坊「小仲坊」61代目)

1943年奈良県大峯前鬼山生まれ。人里離れた山奥の前鬼で幼少期を過ごす。サラリーマン生活をしながら聖護院はじめ吉野修験の寺院との交流を深める。今は前鬼山小仲坊の61代目住職として大阪と宿坊とを行き来する日々。



秋吉 久美子
(女優)

1954年生まれ。1972年女優として活動開始。1976年「挽歌」アジア映画祭主演女優賞、ほか受賞作品多数出演。2009年早稲田大学大学院卒業。2013年より「東北未来がんばっぺ大使」「三重県文化審議会委員」。

並行開催
パネル展 水ひそに潜み、森いだに抱かれ、大空かけを翔る ~トンボが見た熊野の自然~

急峻な山々が幾重にも続く熊野。その特有の地形を巧みに利用して全国では貴重になりつつある種のトンボが今も逞しく生きています。豊かな森と無数の水辺を頼りに、大空を自由に翔ける熊野のトンボたちの現在の姿を紹介します。

アカデミーコモン1階で開催中!

